

## 2. 先進技術の導入

小美玉市とNTT東日本茨城支店は令和元年10月30日に『多分野連携に関する連携協定』を締結し、本市の「住んでみたい 住んでよかった これからも住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりの実現を目的に、先進技術及び情報技術の分野で連携・協力を進めてまいります。この協定に基づき、以下のとおり先進技術の導入に関する取り組みを実施いたしました。

### 【取り組み内容1】 A I - O C RとR P A導入に向けた実証実験

- ◆実施期間：令和元年11月18日・19日（2日間）
- ◆実験内容：税務課所管の住民税課税情報の入力業務にA I - O C R及びR P Aを導入し、作業の短縮時間の計測や業務の削減効果の検証を実施した。

### 【取り組み内容2】先進技術に関する研修会の実施

- ◆開催日：令和元年11月29日（金曜日）
- ◆研修内容：NTT東日本茨城支店担当課長を講師に招き、「先進技術を活用した自治体の業務効率化」をテーマとした研修会を開催。主幹級以下の若手職員を対象に約50名が受講した。

実証実験の結果につきましては、12月20日の議会全員協議会にて、業務短縮時間や削減効果など、検証結果を報告し、公表いたします。

また、今後は、子ども福祉課の保育所入所判定情報の入力業務及び児童手当情報の入力業務にA I - O C R、R P Aを試行導入し、税務課の住民税課税情報の入力業務とあわせた3業務において業務の効率化を進めてまいります。

なお、このA I - O C R、R P Aの導入事業は、総務省から特別交付税措置が認められました。R P A実装に関する事業における特別交付税措置は、他1自治体と並び県内初の事例となります。

### 【その他の先進技術の取り組み】 A I会議録（音声テキスト化サービス）の導入

- ◆内容：A I会議録を導入することで、これまで職員が行っていた会議録の作成時間を大幅に短縮し、業務の効率化を図る。



実証実験の状況



先進技術に関する職員研修

◇問い合わせ先  
総務課行革推進係  
担当：塚本  
0299-48-1111（内1286）